

平成27年度 実施計画・事務事業評価（事前評価）シート【特別会計用】

**実施計画**

1 基本事項

|                               |                      |                         |      |                   |        |    |     |    |     |
|-------------------------------|----------------------|-------------------------|------|-------------------|--------|----|-----|----|-----|
| 部等名                           | 水道部                  | 課等名                     | 水道課  | 記入者名              | 山村 祐一郎 | 内線 | 186 |    |     |
| 事務事業名                         | 水道施設統合（鳥越浄水場整備）事業    |                         | 事業期間 | 平成 28 年度～平成 30 年度 |        |    |     |    |     |
| 総合計画上の位置付け                    | 基本方針                 | 豊かな緑ときれいな水を未来に引き継ぐまちづくり |      |                   |        |    |     |    |     |
|                               | 施策                   | 水道の整備充実・経営効率化の推進        |      |                   |        |    |     |    |     |
|                               | 細施策                  | 安定供給の確保                 |      |                   |        |    |     |    |     |
| 根拠法令・条例、関連計画等                 | 出水市水道事業基本計画（H23～H32） |                         |      |                   |        |    |     |    |     |
| 予算細々目名                        |                      |                         |      | 会計                | 款      | 項  | 目   | 細目 | 細々目 |
| 資本的支出－水道事業資本的支出－建設改良費－施設整備事業費 |                      |                         |      |                   | 41     | 01 | 02  |    |     |

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

鳥越浄水場（高尾野上水道）にある緩速ろ過池は、既に51年経過し更新時期にある。  
 また、鳥越浄水場は水量豊富なため、今回の更新に合わせて配水量の増加を図り、高尾野上水道から野田地区簡易水道地域への給水区域を拡張する連絡管を整備する。  
 これにより、野田簡水は、野角水源地【既存】と高尾野鳥越浄水場からの給水で対応し、青木水源地の廃止、涼松水源地を休止【緊急時対応用】を行い、水道施設の統廃合を図る。

3 事務事業の概要

| H28年度の事業計画                                       | H29年度の事業計画   | H30年度以降の事業計画     |
|--|--|------------------|
| 急速ろ過機1基設置<br>（緩速ろ過池2基廃止）<br><br>配水管φ100mm、L=700m | 急速ろ過機1基設置<br>（緩速ろ過池2基廃止）<br><br>配水管φ100mm、L=700m<br>（青木水源地 廃止）<br>（涼松水源地 休止） | 配水管φ100mm、L=700m |

4 事務事業の対象・手段・意図

| 対象（誰・何に対して行う事業ですか）                                  | 手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）   |
|---|--|
| 水道利用者   | ・緩速ろ過池（4池）を廃止し、急速ろ過機2基を新設（既設2基を含め4基体制）<br>・内野々下の広域農道から野田簡水の青木水源地及び天神配水池までの連絡管を整備 |
| 意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）                         |  |
| 老朽化した施設の更新と野田地域への給水区域拡張・連携することによる、安定的な水の供給と経費削減を図る。 |  |

# 事務事業評価（事前評価）

## 1 指標の推移

| 区分   | 指標名               | 単位 | 26年度実績 | 27年度目標 | 28年度目標 | 29年度目標 | 30年度目標 | 最終目標 |          |
|------|-------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|------|----------|
|      |                   |    |        |        |        |        |        | 年度   | 目標値      |
| 活動指標 | ① 急速ろ過機新規設置数      | 基  |        |        | 1      | 1      |        | 29   | 2        |
|      | ② 配水管（φ100）敷設     | m  |        |        | 700    | 700    | 700    | 30   | 2,100    |
| 成果指標 | ① 野田地区簡易水道施設の動力費  | 千円 | 5,761  | 5,761  | 5,761  | 2,970  | 480    | 30   | 480      |
|      | ② 青木水源地【廃止予定】更新費用 | 千円 |        |        |        |        |        |      | ▲230,000 |

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値（ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など）

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値（ボランティア実施者数、渋滞緩和率など）

## 2 事務事業の目的

|  |   |  |
|--|---|--|
| 緊急性                                    | いつまでに実施しなければならないのですか  |  |
|  | 平成 28 年度まで  | 理由<br>鳥越浄水場緩速ろ過池の経年劣化  |
| 妥当性                                    | 意図は妥当ですか（「4 事務事業の対象・手段・意図」欄の意図について）   |  |
|  | <input checked="" type="checkbox"/> はい<br><input type="checkbox"/> いいえ  | 理由<br>出水市水道事業基本計画に記載   |
| 効率性                                    | 既存事業の拡大では対応できないですか  |  |
|  | <input checked="" type="checkbox"/> はい<br><input type="checkbox"/> いいえ  | 理由<br>自然流下式の高尾野鳥越浄水場の水道水を野田簡水まで拡張することにより、動力等のランニングコストを低く抑えられ、併せて、施設の統廃合も図れる。 |
| 市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください） | 市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）  |  |
|  | <input type="checkbox"/> はい<br><input type="checkbox"/> いいえ   | 理由<br>本事業は該当しない。   |
| その他                                    | 他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください）  |  |
|  | ○近年の動向としては、急速ろ過機を導入する団体が多い。<br>○出水市事例：平成14年 青木水源地 平成16年 鳥越浄水場 平成17年 栗毛野浄水場<br>平成25年 大川内配水池<br>○平成22年度鹿児島県の上水道事業（簡易水道を除く）浄水場施設数<br>緩速ろ過 29 急速ろ過 54 |  |

## 3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

|  |   |
|--|---|
| 今後の方向性（総合評価）   | 方向性の理由、改善案等   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 実施する<br><input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する<br><input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する<br><input type="checkbox"/> 実施しない | 老朽化した施設を更新し、給水区域を拡張することにより、安定的な水を供給、施設の統廃合及び動力費のコスト削減を図るため実施する。 |

## 4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

|  |               |
|--|---------------|
| 今後の方向性（総合評価）   | 方向性の理由、改善案等   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 実施する<br><input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する<br><input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する<br><input type="checkbox"/> 実施しない | 一次評価と同様に実施する。 |

## 5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

|  |  |
|--|--|
| 今後の方向性（総合評価）   | 方向性の理由、改善案等  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 実施する<br><input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する<br><input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する<br><input type="checkbox"/> 実施しない | 二次評価と同様に実施する。なお、事業期間については、投資事業計画に基づく一般財源などの財源手当を考慮し、平成29年度から平成31年度とする。 |